

やまぎん NEWS RELEASE

2022年3月22日

各位

株式会社 山口銀行

株式会社山工の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 神田 一成）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社山工
所在地	山口県周南市室尾2丁目7番10号
代表者	山本 渉
業種	製管業、鉄鋼業
URL	https://yamakou.sakura.ne.jp

※株式会社山工の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、/地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



株式会社山工 SDGs宣言

【品質方針】

- 1.ものづくりを通じて地域社会に貢献します
- 2.お客様に対して常に良い製品を安定的に提供できる仕組み・取り組みを実践する
- 3.社内で技術向上に向けた教育を行い、お客様のニーズに迅速に対応できる人材を育成する
- 4.工場や会社内での3Sを常に実施し、作業の効率化・品質向上を目指し、お客様に質の良い製品・サービスを提供致します

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月17日

株式会社山工

代表取締役 山本 渉



重点項目(ターゲット2030)

質の良い製品の提供

当社の技術力を結集し、お客様の真のニーズに的確にお応えできる企業を目指します。これからは「お客様にご満足いただける高品質の製品」を開発・製造してまいります。

【主な取り組み】

- ISO9001の取得
- ISO品質マニュアルの策定



環境への配慮

気候変動等の環境課題を重要な経営課題として捉え、事業活動における環境負荷低減に努めてまいります。クリーンエネルギーの活用等、環境に配慮した経営を目指します。

【主な取り組み】

- 太陽光パネルの設置、有害物質の工場外流出防止
- 廃プラスチック、端材のリサイクル



働きやすい環境づくり

社員一人ひとりが健康で働きやすい職場環境を整備します。ハラスメント防止を徹底し、社員のスキルアップを促すことで働きがいのある職場を目指します。

【主な取り組み】

- 資格取得の費用の会社負担、OJTの実施
- 分煙の徹底、国家資格取得手当の付与



ガバナンス強化

コンプライアンスの徹底とともに、取引先との対等で公正な関係の構築に努めます。これからは更なるガバナンスの強化に取り組み、ステークホルダーの皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

- 品質方針の明文化
- 公正な取引の遵守の徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。